

J YMG メールマガジン[第 30 号]

2014 年 9 月 19 日

メルマガ 第 30 号 吉村順三記念ギャラリーからのお知らせです。

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 ☆★★

第 47 回「高樹町の家」展を

9 月 6 日（土）から 9 月 28 日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～ 5 時まで

開催しております。

9 月に入りまして 土日・土日と連日 大勢の方々にご来場いただき

既に、120 名以上の方に ご観覧いただきました。

★☆☆吉村先生と高樹町の家☆☆★

吉村先生と中村外二さんは親友でした。アメリカでロックフェラーさんの家を作った時、中村外二さんは沢山の日本人の職人さんを連れて行き、現場では「納まる」「納まらない」という二つの言葉でアメリカの人たちを指揮した、ということですが、ものを作る、という共通の立場では言葉のちがいはないか、問題じゃなかったみたいです。

ここは日本なのでさらに共通の言語が飛び交うわけで、「現場語」とでもいうようなものが、いつも飛び交っていました。

「先生、そりゃあかんわ。わしには出来ん」などと外二さんが突っ張ります。先生は負けじと「やってもらいたいですよ」と言う。

しばらく、丁々発止と議論したあげく、たいていは先生が主張するところに外二さんが折れる。やってみると、意外といい感じだ、となって外二さんは「参りました」となる。

欄間は「日本の文様」という本の中から見つけ出した「ひょうたん」の文様を、原寸の手書きで書き、大工さんに作ってもらいました。

これらも吉村先生の楽しい仕事の一部でありました。（文責 奥村まこと）

[会場に 欄間の原寸模型を、再現しました。]

（会場には、解説をまとめたパンフレットを ご用意しております。）

★この展覧会の内容

→ <http://www.yoshimurajunzo.jp>

●◎ギャラリーからの お知らせ◎●

各回は奇数月（隔月）の土・日の 4 時間を全 8 回で開催いたします。

